

キャンプディレクター2級養成講習会



(公財) 大阪YMCAは

日本キャンプ協会課程認定団体

Leave No Trace Japan 団体エデュケーショナルメンバーです

特徴

- ・指導者養成団体が実施する、野外、環境、安全の専門指導者による講習です
- ・事前学習のない3日間の集中講習で、じっくり学習します
- ・テント泊、炊事、Leave No Trace等を通じて実践的な知識、技術、企画運営指導評価を学びます
- ・環境倫理プログラム Leave No Trace Awareness Workshop 修了証を取得します
- ・受講後は救急法や Leave No Trace 講習の案内や指導機会の提供、ディレクター1級取得への支援をします

開催要項

主催：(公財) 大阪YMCA ウェルネス事業本部

後援：(公社) 日本キャンプ協会

日時：2023年10月7日(土) 10時受付～9日(祝) 16時30分終了予定 2泊3日

会場：大阪YMCA 六甲山YMCA 兵庫県神戸市灘区六甲山町北六甲 875 Tel.078-891-0050

講師：キャンプディレクター1級, Wilderness Education Association OUTDOOR EDUCATOR, Leave No Trace Master Educator Trainer, MFA MEDIC First Aid® ChildcarePlus Instructor Trainer, Wilderness Medicine Training Center Wilderness First Aid Assistant Instructor

対象：キャンプインストラクター資格をお持ちの方(年会費納入済)で以下の受講要件を満たしている方
キャンプインストラクター資格取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と1泊以上のキャンプ指導経験1回以上

定員：20人(最少催行人数8人) ※最少催行人数に満たないときは中止になる場合もあります

受講料：22,000円(内訳) 指導料、装備一式使用料、食材費(夕1)、プログラム消耗品、宿泊費、保険料

※テキスト「キャンプディレクター必携」第3版 2,200円が別途必要です

※修了試験合格後、資格登録には別途費用11,000円が必要です

※講習中の食事(2日目朝食からの5食)は各自食材持参、ソロッキングとなります

※キャンセル規定(下部参照)に基づき、開催1週間前からキャンセル料を申し受けます

内容：【実講習】 20時間

- ・キャンプディレクター1級・2級共通(はじめに)
- ・キャンプディレクターの役割とキャンプカウンセリング
- ・プログラムの安全管理 ・プログラムのマネジメント(企画・運営・評価・改善)
レポート課題内容をふまえ、プログラムの企画運営について学び、プログラムの立案とプレゼンテーション、評価をおこないます。プログラムのマネジメントについても学びます

【レポート課題】 40時間 (日本キャンプ協会が提供する教材で行う内容)

- ・全ての科目が含まれています。

※講習会前に送付いたします。解答を済ませて講習会にご持参ください

【修了試験】 60分

認定：すべての講習を満足に終了し、修了試験に合格するとキャンプディレクター2級資格が認定されます。

申込み：7枚目申込書(入力可能なPDF)に必要事項を入力し、Emailで下記までお申し込みください。

問い合わせ：公益財団法人大阪YMCA 電話：078-891-0050(六甲山YMCA)

Email：outdoor-training@osakaymca.org

締切日：2023年9月6日(水) 17時 必着

キャンセル規定	7日前～2日前	受講料の10%
	講習前日	受講料の50%
	講習当日	受講料の100%

※テキスト発送後のキャンセルは、利用の有無に関わらずテキストをご購入いただきます
また、事前課題レポートは受講者のご負担で郵送でご返却いただきます

キャンプディレクター 2 級養成講習会プログラム

【レポート課題】 お申込み・開催決定後にレポート課題とテキストを郵送いたします。全問解答を済ませて講習初日の受付で提出してください。日本キャンプ協会が提供する教材による 40 時間分の学習で、ディレクター 2 級指導者に求められるすべての科目が含まれます。

【修了試験】 プログラムの企画運営評価、マネジメントについての基本的な事象を確認します。記述式で時間は 60 分です。

スケジュール

10月7日(土)		10月8日(日)		10月9日(祝)	
	集合	7:00	起床	7:00	起床
10:00	受付開始	7:30	朝食準備	7:30	朝食準備
10:10	開講式		朝食		朝食
	講習会のねらいについて	8:30	講義	9:00	講義
11:00	実習		キャンプディレクター2級共通 (はじめに)		プログラムのマネジメント 「プログラムの評価」
	「人間関係づくり」	10:00	講義		
12:00	昼食		キャンプディレクターの役割と キャンプカウンセリング		
13:00	講義・実習	12:00	昼食	12:00	昼食
	・プログラムのマネジメント	13:00	講義		炊事道具片付け
	・プログラムの安全管理		プログラムの安全管理		テント撤収
	・環境配慮	15:00	講義・実習	14:00	講習のまとめ
15:00	生活環境づくり		プログラムのマネジメント	15:00	修了試験
	テント設営		「プログラムの企画」	16:00	閉校式／事務連絡
16:00	野外炊事		「プログラムの運営」	16:30	解散(予定)
	(グループクッキング)	18:00	夕食		
18:00	夕食				
19:30	講義・実習	19:30	講義・実習		
	・プログラムのマネジメント		プログラムのマネジメント		
	・プログラムの安全管理		「プログラムの企画」		
	・環境配慮		「プログラムの運営」		
	ふりかえり	21:00	終了		
20:30	情報交換会	22:00	就寝(テント泊)		
	入浴				
22:00	就寝(テント泊)				

※天候や講習の進行状況等によりプログラムを変更することがあります。

アクセス：最も便利なアクセスは自家用車になります

【自家用車】六甲山YMCA 駐車場をご利用いただけます（無料）

カーナビゲーションで六甲山YMCA を検索してください

六甲山南側から来られる場合、以下ご注意ください

旧六甲有料道路・表六甲線→丁字ヶ辻・右折 100m 左側にYMCA 看板があります

※旧六甲有料道路入り口には「有料道路」とありますが途中まで無料です

※六甲山頂と三田・有馬の分岐では、左方向 六甲山頂 へお進みください

※トンネルに入ると有料道路で道間違えです。その場合は裏六甲線で六甲山上へ来れます

【タクシー】公共交通機関でお越しの方は、阪急六甲駅からタクシーの利用をおすすめします

最寄 阪急六甲駅～六甲山YMCA 約 25 分 2,600 円～3,300 円程度

【バス・ケーブルカー】午前 10 時の集合時間に間に合うよう事前に各運行会社で料金、時刻表をご確認ください

バス：16 系統（神戸市） 六甲ケーブル下行 阪急六甲駅→六甲ケーブル駅下 210 円

ケーブルカー：六甲ケーブル下駅→六甲ケーブル山上駅 1,200 円

山上バス 六甲摩耶スカイシャトルバス：六甲山上駅→丁字ヶ辻バス停下車 200 円

丁字ヶ辻バス停から六甲山YMCA まで徒歩 1 分

撮影について：講習中の様子を講師が撮影し、YMCA、日本キャンプ協会、Leave No Trace Japan の広報に利用する場合があります

- ・受講者の皆様の撮影については全員の同意が得られた場合可能とします
- ・講習の全録画、全録音、リアルタイムでの SNS 等アップは禁止します

ルールとマナー：講習会中は終日禁煙です

- ・講習会中の外出は原則できません
- ・指導者にふさわしい言動をお願いいたします

宿 泊：宿泊はテント泊になります。装備一式をご利用いただけます

- ・寝袋、マットをお持ちの方は持参して自分のものをご利用いただいて結構です
- ・タオル、歯ブラシ等は持参してください

入 浴：シャワールームをご利用いただけます

- ・リンスインシャンプー、ボディソープ、ドライヤーが備え付けであります

そ の 他：スマートフォン等電波状況は ドコモ◎ au○ Softbank△ です

- ・周辺には小さな商店が 1 軒ある以外、コンビニエンスストアなどはありません
- ・事前準備、キャンプ中の行動は Leave No Trace の 7 つの原理を参考にします

食 事：1 日目昼食（飲み物含む）は、持参になります。お弁当と飲み物を持参してください

- ・1 日目夕食は、グループ調理となります。材料は提供します
- ・2 日目朝食、昼食、夕食、3 日目朝食、昼食はソロクッキング（自炊）となります
食材、調味料等全てご持参ください
- ・ソロクッキング用にシングルバーナー、ガス、コッヘル（1～2 人用の鍋）を貸し出します。
お持ちの方は持参して自分のものをご利用いただいて結構です
- ・おいしく必要なカロリーが摂取でき、調理が簡単で、環境への負荷がミニマムになることを考えて、メニューと食材を決めてください。調理から食事、片付けまでに時間は 1 時間程度です。なるべくコッヘル 1 つで調理できると良いですが、お湯だけ沸かしてレトルトだけ、カップラーメンだけ、缶詰めだけはご遠慮ください。調理場所は室内です
- ・テーブル、流しがあります／水汲みには各自持参するナルゲンボトル等を利用してください
- ・保冷が必要な食材は、施設内冷蔵庫をご利用いただけます。記名したビニール袋などをご準備ください

- ・お茶、コーヒー等の飲み物をご持参ください。講習中は電気ポットのお湯をご利用いただけます。ただし、持参する食材と同じく、ごみを出さない／減らす／適切に処理することを考慮したものをお選びください

食事一覧

	1日目	2日目	3日目
朝食	-	自炊 (持参)	自炊 (持参)
昼食	弁当 (持参)	自炊 (持参)	自炊 (持参)
夕食	自炊 (提供)	自炊 (持参)	

参考：食材の購入・食事作り、メニュー例については、事前に以下の動画（QRコードより）をご覧ください。いずれも Leave No Trace の7原則に沿ったものです

ゴミを出さないために

[#3 キャンプゴミの処理](#)

[キャンプでゴミを出さない処理の方法](#)



参考メニュー

[トマトソースパスタの作り方](#)



[ホワイトソースパスタの作り方](#)



[パンの作り方](#)



[おかゆの作り方](#)



上記以外でも大丈夫です。「山飯」等で検索すると情報を得ることができます

持ち物：キャンプ指導者としてふさわしい服装、装備をご準備ください

✓	品目	備考
	テキスト「キャンプ指導者入門」	インストラクター養成講習会で購入したもの
	テキスト「キャンプディレクター必携」	事前に郵送したもの
	レポート課題	全問解答したものを受付時にお出してください
	帽子	雨天時はキャップが便利です。つばがあるものを
	Tシャツ（半そで）	トレッキングでは着替えが必要となります
	長袖シャツ	
	長ズボン	
	靴下	
	アウトドアシューズ	
	リュックサック（小）	炊事などで使います
	雨具（上下セパレート）	
	ヘッドライト（予備バッテリー含む）	両手が使えるヘッドライトが望ましいです
	軍手	野外炊事用 綿100% 滑り止めゴムのないもの
	防寒着	標高800程の場所で活動しますフリース、薄手ダウン等
	筆記用具	
	スマートフォン	
	スマートフォン用バッテリー	
	タオル	
	洗面用具	シャワー室にはリンスインシャンプー、ボディソープ、ドライヤーがあります
	ロープ（長さ2m,太さ6mm以上）	ロープワーク用
	ビニール袋 45ℓ	荷物の防水やごみ入れに
	ジップロック（S,M,L）	余った食材などをいれます
	1ℓ以上のウォーターボトル	ナルゲンボトルがのぞましい
	ファーストエイドキット	
	ライター（マッチ）	
	布巾	
	雑巾	
	ナイフ（調理用）	ソロクッキング用
	まな板	ソロクッキング用
	はし	割りばしではないものが望ましい
	フォーク	ソロクッキング用
	スプーン	ソロクッキング用
	ゴムへら	ソロクッキング用
	食器（お皿、お椀など）	自炊用
	弁当（1日目昼食）	必ずご持参ください
	自炊食材・調味料（2,3日目5食）	前述の資料を確認の上ご持参ください
	茶菓子（お土産）	任意です 講習中や情報交換会でシェアします
	保険証	
	受講料、テキスト代、登録料	受講料 22,000円 テキスト代 2,200円 ※現金のみ 釣銭のないように

※その他、必要と思うものがあればご持参ください

以下のサイト（動画）を必ずご覧になり、その上で各自工夫してご準備ください

[【#1 キャンプの準備の仕方】](#)

[登山やキャンプの事前の計画と準備の仕方](#)



[【#2 登山とテント泊】](#)

[自然に影響の少ない山の登り方とテントの張り方](#)



LNT 7 原則



原則1 事前の計画と準備 (Plan ahead and prepare)

- ・行き先のルールや注意することを知ろう
- ・悪天候や緊急時に備えよう
- ・ピークシーズンや混雑する時間帯を避けよう
- ・できるかぎり少人数のグループで活動しよう
- ・できる限りゴミが少なくなるようにパッキングしよう
- ・標識に頼らずに地図とコンパスを使おう

原則2 影響の少ない場所での活動 (Travel and camp on durable surfaces)

- ・指定地、岩、砂、雪、乾いた草など頑丈な土地の上で活動しよう
 - ・キャンプサイトは水辺から60m以上離れたところを見つけよう
 - ・よいキャンプサイトは作るのではなく見つけよう
- よく使われている場所では
- ・指定のトレイルやテントサイトを利用しよう
 - ・トレイルがドロドロでも真ん中を歩こう
 - ・キャンプサイトは植生が少ない場所にできる限り小さく設営しよう
- ほとんど使われていない場所では
- ・人が入っていないところではキャンプサイトや歩行を分散させよう
 - ・インパクトが始まりかけた場所は避けよう

原則3 ゴミの適切な処理 (Dispose of waste properly)

- ・すべてのゴミや食べかすを持ち帰ろう
- ・キャンプサイトや休憩場所を離れる時にゴミを確認しよう
- ・トイレは水辺、テントサイト、トレイルから60m離れたところを見つけよう
- ・トイレは20cm程度穴を掘って行き、終わったらしっかり埋めよう
- ・トイレトペーパーは持ち帰ろう
- ・食器は水辺から60m離れたところで、必要最小限の天然洗剤で洗おう
- ・食べかすはこし網で取り除こう

原則4 見たものはそのままに (Leave what you find)

- ・文化的、歴史的遺跡は触れずに見るだけにしよう
- ・石、植物等すべての自然物は置いて帰ろう
- ・外来生物を運んだり、持ち込んだりするのを避けよう
- ・木で何かを作ったり穴を掘ったりしないようにしよう
- ・キャンプサイトはもとどおりにしてから出発しよう

原則5 最小限のたき火の影響 (Minimize campfire impacts)

- ・できる限りストーブを使うようにしよう
- ・たき火をするときは焚き火台やマウンドファイヤーを使おう
- ・たき火の大きさは必要最小限にしよう
- ・薪には手で折れる程度の落ちている枝だけを使おう
- ・すべての薪が灰になるまで燃やそう
- ・灰は完全に消火してからバラまこう

原則6 野生動物の尊重 (Respect wildlife)

- ・野生動物は遠くから観察しよう
- ・野生動物にエサをあげないようにしよう
- ・食べ物に野生動物が近づかないようにしよう
- ・ペットはいつもつないでおくか、家に置いてこよう
- ・子育てや巣作りなどをしている野生動物には近づかないようにしよう

原則7 他のビジターへの配慮 (Be considerate of other visitors)

- ・他のビジターの体験の質を保とう
- ・他のビジターとスペースを譲り合おう
- ・他のビジターとすれ違うときは登りの人を優先しよう
- ・キャンプや休憩はトレイルから離れて行おう
- ・自然を静かに楽しもう

送信先：主催団体（公財）大阪 YMCA outdoor-training@osakaymca.org

※送信後 TEL 078-891-0050 で必ず確認してください

キャンプディレクター 2 級養成講習会受講申込書

ご参加の会場をお選びください。

10月開催 集中型講習（六甲山YMCA）

ふりがな 氏名	性別		指導者資格番号（会員番号）
	年齢	歳	—
住所 〒	—	TEL	E-mail
●指導経験について（受講要件） ※ <u>キャンプインストラクター取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と1泊以上のキャンプ指導経験1回以上の経験が必要です。</u> <u>どの団体での経験でも構いません。別紙に記載されても結構です。</u>			
■あなたが指導したキャンプについて、お書きください			
① 主催団体名	_____	事業名	_____
② 主催団体名	_____	事業名	_____
③ 主催団体名	_____	事業名	_____
■アウトドア活動参加経験 例：活動名 <u>ロッククライミング</u> <u>2014</u> 年 <u>4</u> 月			
活動名	_____	年	_____
	_____	月	_____
	_____	年	_____
	_____	月	_____
●下記のアンケートにお答えください ※ <u>グループ編成等の参考にします。当てはまる項目にチェックを入れてください。</u>			
<input type="checkbox"/> ①主な収入はキャンプの指導・企画である			
<input type="checkbox"/> ②キャンプを実施する団体や施設などの職員である 団体名・施設名称（ _____ ）			
<input type="checkbox"/> ③キャンプ指導の場を持っている（地域活動、サークルなど） 団体名・施設名称（ _____ ）			
<input type="checkbox"/> ④キャンプでのプログラム（例：ゲームやキャンプファイアーなど）を企画したことがある			
<input type="checkbox"/> ⑤キャンプ全体の企画をしたことがある			
<input type="checkbox"/> ⑥ここ1年間で都道府県キャンプ協会が実施する事業に参加したことがある			
<input type="checkbox"/> ⑦日本スポーツ協会・日本レクリエーション協会・日本オリエンテーリング協会・日本サイクリング協会・ 日本ユースホステル協会が発行する指導者資格を持っている 資格名（ _____ ）			

キャンプディレクター 2 級養成講習会 主催団体 （公財）大阪 YMCA

※受講申込書は、講習の主催団体に提出してください。日本キャンプ協会ではありません。

※どの団体の講習会を受講する場合も、必ず本申込書を記入してください。